

あつ

温ちゃん通信

発行・編集 やまね 温子後援会 〒739-1805 安芸高田市高宮町原田 1378

Tel/Fax : 0826-57-1875 携帯 : 090-1180-1136

mail address : akoyamane@gmail.com

face book: やまね温子後援会 ホームページ: yamane-atsuko.com

第9号

2019.1.21
発行



消防出初式(1月6日)



清神社初詣



家の光大会にて
(12月6日)

私も踊ってます

微笑みあふれる一年に

亥年の今年、元号も改められる年、皆様とともに、新たなページを開いてまいりましょう。

議会は、昨年11月に改選後からの任期2年を迎える議長・副議長選を行い、正副議長の再任を全員一致で認めました。また、各委員会も再編成され、若干の委員の異動がありました。私は、総務企画から産業建設常任委員会にかわり、広報特別委員会では引き続き委員長をさせていただきます。

この温ちゃん通信は、一年に4回開催される議会の定例会終了後に発行しています。内容は議会活動と議員活動など、そして私の視点からの情報や思いも含めた記事になっています。

さらに毎号、市民の方からの寄稿をいただき掲載させていただいている。ご寄稿に感謝申し上げます。

いつも市民目線であることを基本に、今年も皆様の負託に応えられるよう猛進してまいります。

本年が、災害のない平和で穏やかな微笑みあふれる一年となることを祈ります。



外国人と暮らす町づくり

市内には、六百人以上の外国人が住んでいます。今後ますます受け入れていきたい、というのが市の方針です。

彼らにはそれぞれ異なった在留資格があり、それぞれに適用される法律があります。近所の人や、一緒に働く人が親切心で色々されたり、要望を聞いたりされる話を耳にしますが、一般の人が知らないルールもあるので、注意が必要な場面もあります。

国民性というものがありますが、彼らには、日本人とは異なる習慣、価値観、判断基準があります。日本人の間でも、価値観は多様化しています。「違う」という考え方があると接する上で大切だと思います。

外国人と接することは、人との接し方を勉強する良い機会だと思います。また、外国人を指導することは、人を指導することを勉強する良い機会であるとも言えます。

市では、外国人が住みやすい環境整備を進めています。外国人が住みやすい町は、日本人にとつても住みやすい町だと思います。

今後、一層住み良い町になるよう期待しています。



反対！賛成！の討論続く

議員発議 可決

災害復旧・財政支援のため、
今年1月から12月まで、
議員報酬3%カットします。

議員発議は、一般的に全会一致で出すのが常ですが、今回は議員間での議論が十分でないという反対討論が出る中、定例会の最終日、12月21日に発議されました。

私は、人事院勧告でも財政が厳しいのに勧告に便乗して手当をもらひるのは良くないとの立場があるので、議会が市の厳しい財政を理解した視点の発議であると賛成討論をしました。

反対5名・賛成7名が討論を行い、採決では反対5名・賛成12名となり、可決されました。

討論は、反対→賛成→反対→賛成を繰り返し、1人1回ですが討議が尽まるまで行います。
こんなに続いたのは、私にとっては初めて！

人事院勧告 可決

毎年出てくる人事院勧告、ストライキなどできない公務員に向けた勧告を受けた議案が、定例会の開会日、12月10日に審議されました。職員向け、市長など三役の特別職向け、議員向けのうち、私は、今年も特別職と議員については、勧告に便乗すべきではないと反対討論しました。今回の特別職と議員との期末手当の影響額は49万円でした。

今回の人事院勧告についても、例年通り賛成多数で可決されましたが、反対者が左記のように増えました。

なんと職員に反対2名、特別職に反対4名、議員に反対6名！ まさに驚きです。
昨年は職員に反対0名、特別職に反対1名、議員に反対3名だったのに。

なんで一挙に倍増？

上記の定例会最終日の発議との整合性のため？
今後の人事院勧告への対応は？

議案についての可否の根拠は、すでに討論された意見と同じならばあえて討論しないこともありますですが、今までと態度を変えられた方のお考えを討論で聞きたいところです。

発議案の提出経過の不透明さや議論の不十分さを感じる定例会でした。
会派がない今、議員間の討議ができる環境づくりが必要と考えます。

平成30年の一般質問

定例会 開会年月	一般質問内容（要約ポイント）	答弁
平成30年 第1回 3月定例会	<p>1. 定住促進に向けた支援 ・目標人口達成への状況は。 国自体が人口減少する中で、「人口減少による生活への影響を市民に説明し、課題を共有すべき」と提言しました。</p> <p>2. 公文書の扱いについて ・国の公文書の扱いが問題化し（PKO日報問題や森友問題など）、行政文書の管理の状況は。</p>	<p>1. 目標に不足だが、次の展開を考える。</p> <p>2. 平成24年4月安芸高田市公文書等の管理に関する条例を制定運用。さらに検証しつつ今後の文書扱いも考える。</p>
平成30年 第2回 6月定例会	<p>1. 財政健全化による収支状況には、市長の施策展開が大きな影響をもたらすのでは。</p> <p>2. 人口減少下での地域づくりと具体的な施策は。</p> <p>3. 医療・福祉・教育と切れ目のない子育て支援が必要だが、不登校・引きこもりなどへの教育と福祉の連携は。</p>	<p>1. 公約に挙げた人口減少対策が財政対策となる。</p> <p>2. 振興会のエリア拡大、役割分担などを行う。</p> <p>3. 今後検討。</p>
平成30年 第3回 9月定例会	<p>1. 災害における安全な避難所開設の指定、情報の収集・発信・共有についての考えと市の防災計画への取り組みは。</p> <p>2. ネウボラについて</p>	<p>1. 避難所開設場所の現地確認し見直し検討。情報については今後の課題とし、道の駅を防災拠点とした計画に取り組む。</p> <p>2. 現状の体制で切れ目のない包括的な支援を検討。</p>
平成30年 第4回 12月定例会	<p>1. 2019年10月からの幼児教育・保育の無償化の影響と市内の保育施設の認定こども園化、病児・病後児保育については。</p> <p>2. 今後に向けた事業計画と財政推計は。</p> <p>3. 高宮の小学校統合に対するご判断は。</p>	<p>1. 保育所は無償、幼稚園は実費負担残る、適切な対応を検討。 認定こども園を全町に広げる。 病児・病後児保育室は、平成31年度開始を目指す甲田の認定こども園に整備し、定員3名を予定。</p> <p>2. 人口減対策の施策展開を責任持って行う。財政推計は被災後修正中。</p> <p>3. 12月28日までに伝える。</p>

温ちゃんの一言

●持続可能な行財政運営を

12月定例会の一般質問において、市長は、現在施策展開している人口減少対策の事業について、「これをやらなければ、このまちは沈没する。」と言われ、さらに責任を持って行うと言われました。

災害からの復旧と今後の異常気象に対する減災に向けての対応を計画に織り込み、新規ハード事業やこれまでの事業の継続・更新費用などをよく検討し、今後に向けた持続可能な行財政運営を目指していただきたいと願います。

●市長の約束

3ヶ月前に小学校統合準備委員会が提出していた総意に対して、未だに下されない判断を求めた私の一般質問への答弁は、12月28日までに判断するとの約束でした。しかしながら、年を越した1月9日に準備委員会が開催され、市長は3校同時統合を望ましいとするが、委員会が新たな提案を加えて検討した結果を尊重すること。結果的に判断の責任は委員会に負わされた形となったと、私は受け止めています。

ここまで引き延ばされて、さらに新たな提案を含めた中での、改めての決断を期限内に迫られることになった準備委員会、代表となられた委員の方々やたくさん保護者の皆様のお気持ちが届くことを願っています。

■■■■■ 昨年仕込んだ手前味噌 開封しました ■■■■■



おとるおとる開けてみました。昨年1月21日にJA広島北部女性部来原支部の「みそ作り講習会」に参加し、初めての味噌作りを経験。大豆は自分で炊き上げて用意し、容器とともに持ち込みます。

たくさんの女性部の方々と一緒に作業は楽しいですね。手慣れた技にすゝり、味噌玉を容器に叩き入れるのに私は2度も失敗し、もつたいない！自分ながらなんと下手！と苦笑いの味噌作り。

その後は、新聞で封をし、今まで約一年間ほつたらかし。さあ、開封です。ジャジャジャジャーン
お味は、手前味噌です、想像ぐだわい。
手前味噌の味噌汁で今年も毎日元気に頑張ります。



JA 広島北部女性部の活動		平成 30 年度はこんな活動でした	
本部 行事		地域での行事・活動	
11月	JAまつり	5月	さんばい祭り参加 (バザー運営)
12月	家の光大会	12月	おせち料理講習会 リース教室
2月	JA広島県女性部大会 (予定)	1月 3月	みそ作り講習会 視察研修(予定)

平成 29 年、30 年度は地域役員として活動しました。行事参加ではたくさんの方々と一緒に、地域活動はその年に楽しい活動ができました。ありがとうございます。
みなさんの地域はいかがですか？

編集後記

去年の世相を表す漢字一字は、「災」が選ばれました。「平成最悪の豪雨被害」とも言われ、改めて被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。
今年は亥年、亥年には「無病息災」の意味もある年とされています。また、5月には、元号も改元され、新しい時代の幕開けです。

社会情勢が日まぐろしく変わる中、温子議員にはアンテナを高くして日夜奮闘してくれることを期待しています。

今後とも温子議員に対する皆様のご支援ご指導をよろしくお願い致します。

